



〒975-0031  
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
 TEL:(0244)26-1314  
 FAX(0244)26-1318  
 E-mail:sousou.kyoiiku@pref.fukushima.lg.jp

## 令和4年度 小・中学校初任者研修 地区別研修 A 授業研修②

- 日 時：令和4年11月14日(月) 9:50~16:15
- 会 場：南相馬市立原町第一中学校(南相馬市原町区南町三丁目23)
- 参加者：小学校教諭10名、中学校教諭9名、義務教育学校教諭1名 合計20名
- 内 容：講義「授業参観の視点とワークショップ型事後研究会の方法」 授業説明「研究授業の視点」  
 授業参観 数学科「三角形と四角形」 協議「ワークショップ型事後研究会」  
 講義「授業改善の視点～PDCAサイクルを生かして～」

**【研修のまとめ】**

本日の講義、協議等の内容を踏まえ、初任者として今後の授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 今回は、授業者から授業について説明をいただいてからの参観でした。今後、校内研修等で授業を見せていただく際にも、授業者の意図や手立てに着目し、自らの課題意識と結びつけるなど参観の視点を明確にして臨みましょう。また、授業づくりの際には、「学習者の視点」を踏まえた教材研究を心がけましょう。
- 事後研究会には、様々な方法・スタイルがあります。積極的に意見を出し、子どもの事実を基にして語り合うことを通して、授業者にも参観者にも意義のある時間にしていきましょう。
- 授業改善のためには、自身の実践をPDCAサイクルに基づいて振り返ることが重要です。その際には、「ふくしまの『授業スタンダード』」などの資料を参考にして、自分の授業を客観的に見直すようにしましょう。

### 研修の感想

- 今まで漠然とした視点で授業を見ていたが、何を見るのか、どこを見るのか、どのように記録をとるのかについて詳しく知ることができた。特に、事後研究会では「子どもの事実を基にして考察する」ことの大切さが分かった。
- 授業を提供いただいた先生のように、発問に対する子どもの反応やどこでつまずきがあるかを想定し、対応を考えながら授業研究を行ってきたい。
- PDCAサイクルを生かし、一つ一つの授業に満足することなく、常に自分で評価したり、評価していただく機会を設けたりして改善を図っていきたい。

